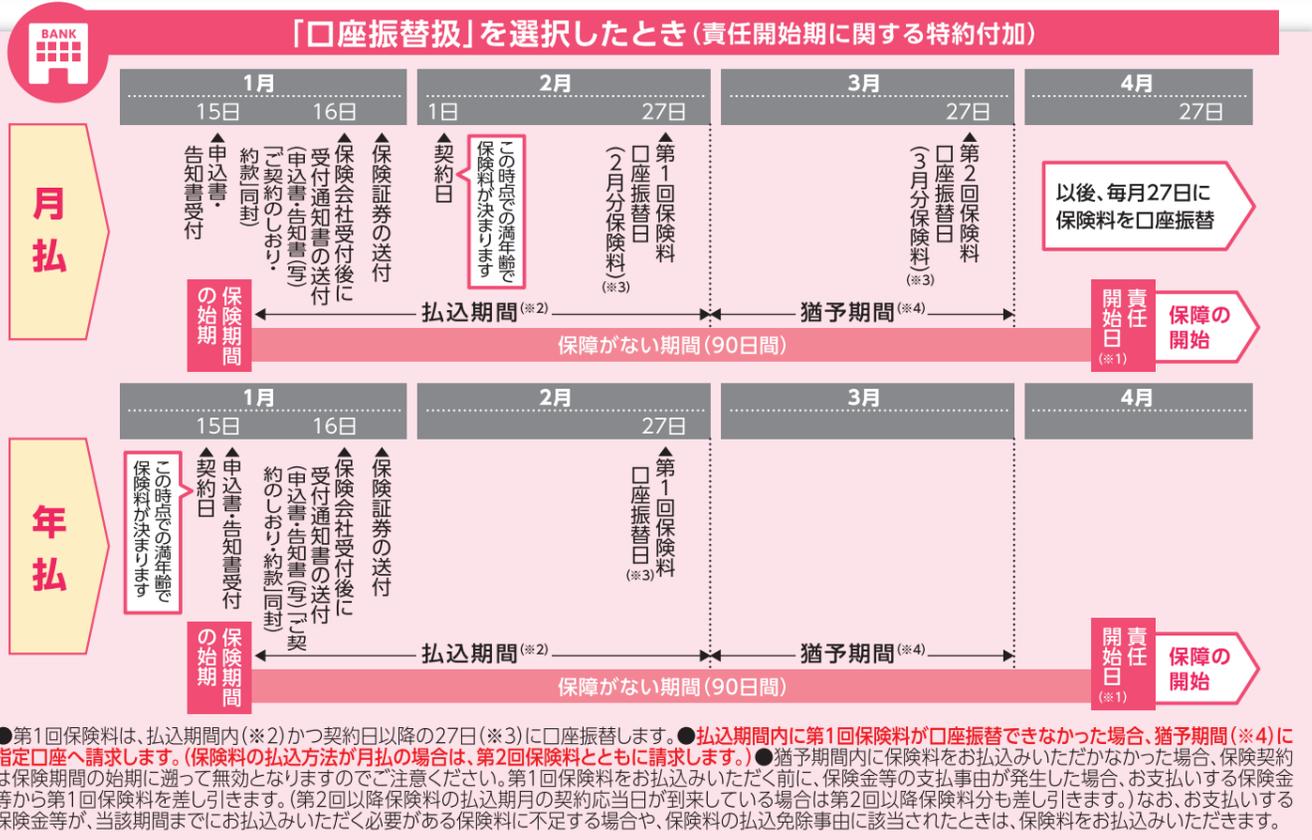
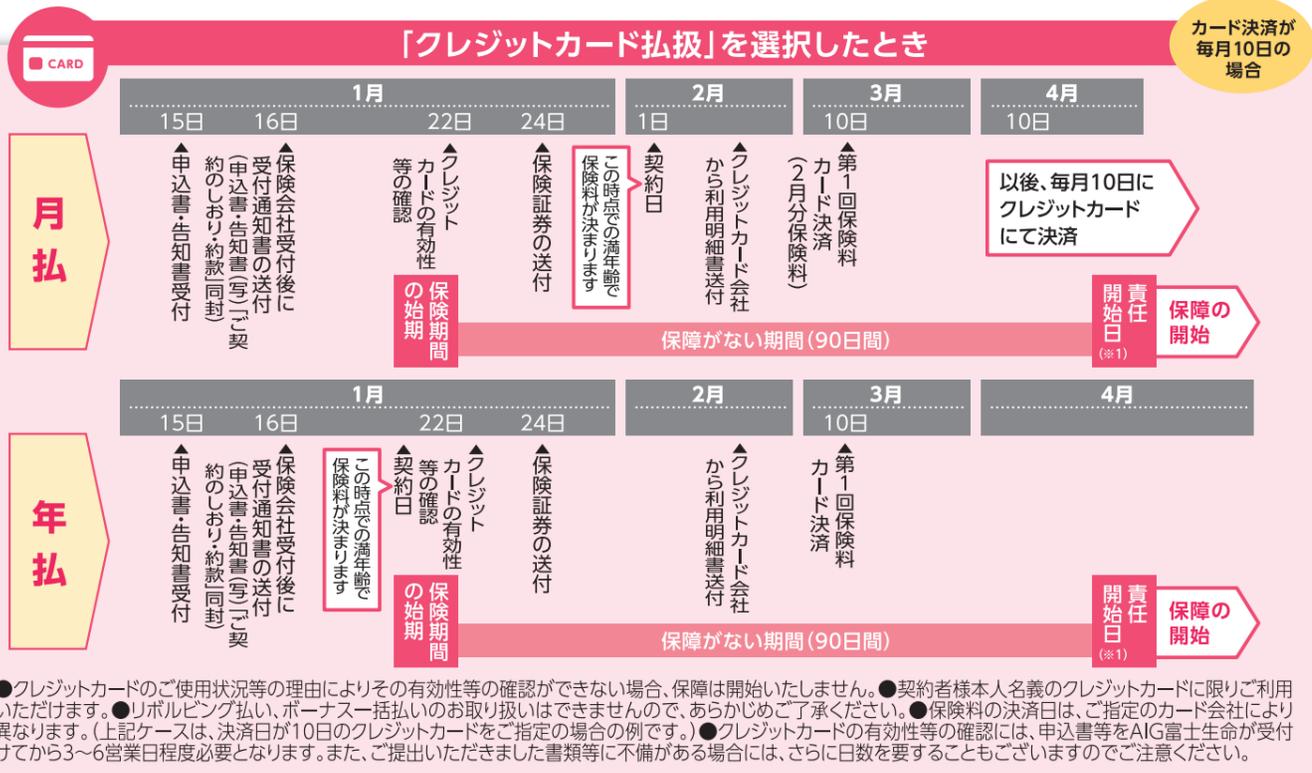


お申込み後のスケジュールの例<1月15日に申込書受付の場合>

下記スケジュールは一例です。申込日や申込書類の不備などにより、スケジュールが異なる場合がありますのでご注意ください。



(※1) 責任開始期とは、保険契約上の保障が開始する時期をいい、この時期が属する日を責任開始日といいます。(※2) 払込期間とは、第1回保険料をお払込みいただく期間であり、保険期間の始期からその翌月末日までをいいます。(※3) 口座振替日が金融機関の休業日の場合は、翌営業日となります。(※4) 猶予期間とは払込期間の翌月初日から末日までをいいます。

この保険は、保険期間の始期から91日目に保障を開始します。

高額になりがちながん治療費や、通院・療養中の収入減に備える

新がんベスト・ゴールドα

無解約返戻金型悪性新生物療養保険(2017)

ご契約年齢(被保険者年齢) **20歳から80歳まで**

*契約者年齢は20歳以上となります。



まとまったお金で、**先進医療**をはじめとした**さまざまな治療**に備えられます!

悪性新生物と診断確定されたら

最高 **300万円** を一括でお支払い

詳しくは中面で

この保険は、以下の保障を希望されるお客様におすすめの商品です。商品内容がお客様のご希望(ご意向)に沿っているかご確認ください。

この保険(商品)の主な保障内容 **がんに備える保障**

以下を主な保障内容とする商品をご希望の場合は、募集代理店またはAIG富士生命までご連絡ください。

- 病気やケガに備える保障
- 死亡に備える保障
- 将来のための資金準備

目次

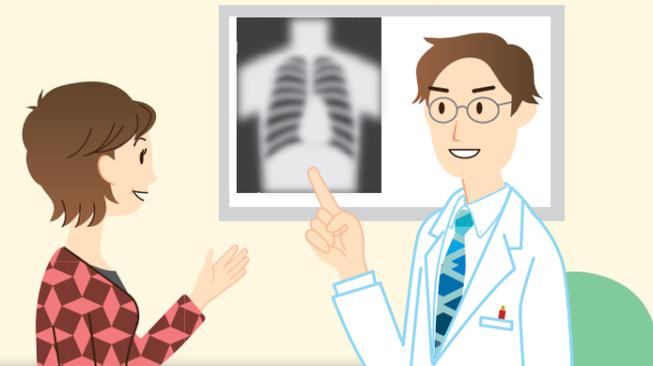
がん治療の費用	………	P1-2
特長	………	P3-4
プラン紹介	………	P5-6
がん治療Q&A	………	P7-8
保険料表	………	P9-12
AIG富士生命健康サービス	…	P13-14

本パンフレットは通信販売キット用にご契約年齢や販売プランを限定しています。その他のお取扱いをご希望の方は、AIG富士生命お問合わせセンター、もしくは募集代理店にご連絡ください。

2017年4月作成

がん治療には大きな出費がともなうことも!

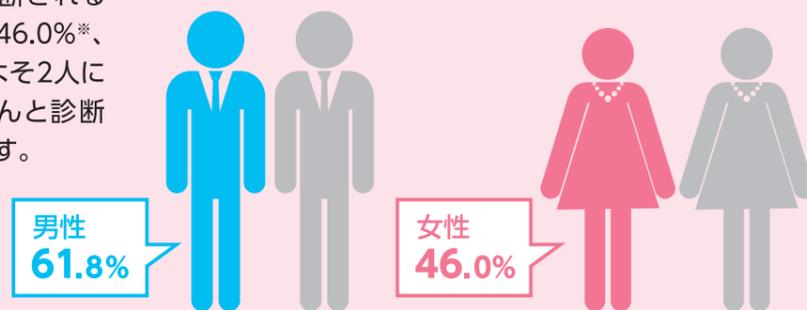
治療に関わるさまざまな出費への備えがあると安心です。



知っていますか? “がん”という病気について

1 がんと診断されるのはおおよそ2人に1人*

一生のうちにがんと診断されるのは男性:61.8%、女性:46.0%*、男性・女性ともに、おおよそ2人に1人が一生のうちにがんと診断される*といわれています。



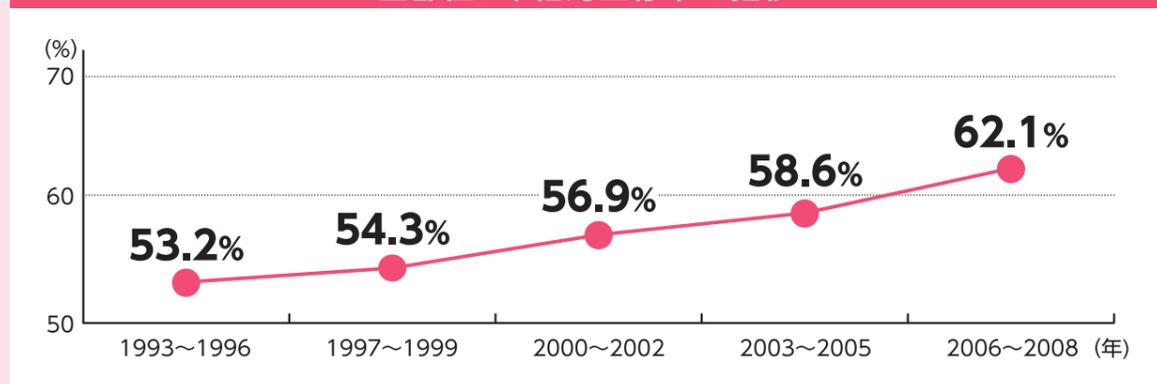
※出典:公益財団法人 がん研究振興財団「がんの統計'15」年齢階級別罹患リスク(2011年罹患・死亡データに基づく)

2 がんは“共に生きる”時代に

日本人の死因第1位*であるがんですが、5年生存率は向上しています。万が一がんに罹患したとき、さまざまな治療方法から最適なものを選択できる準備が大切です。

※出典:厚生労働省「平成27年(2015)人口動態統計」

全部位5年相対生存率の推移



出典:全国がん罹患モニタリング集計 2006-2008年生存率報告(国立研究開発法人国立がん研究センターがん対策情報センター、2016) 独立行政法人国立がん研究センターがん研究開発費「地域がん登録精度向上と活用に関する研究」平成22年度報告書

がん治療では、実はこれくらい費用がかかっているんです

1 1年間のがん治療費の平均自己負担額

罹患部位	平均年間治療費用
前立腺がん	約97万円
胃がん	約102万円
肺がん	約108万円
大腸がん	約126万円
乳がん	約66万円

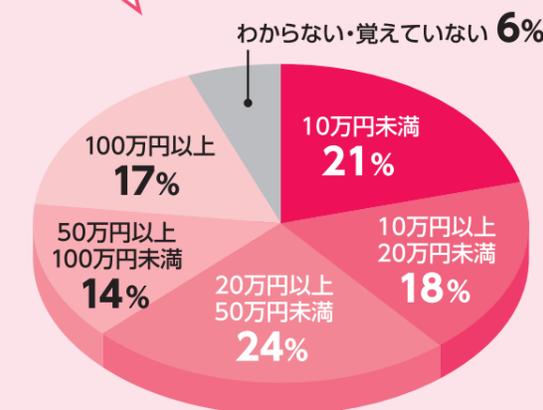
出典:厚生労働省 第3次対がん総合戦略研究事業 「がんの医療経済的な解析を踏まえた患者負担の在り方に関する研究」 2012年度報告書

※金額は高額療養費制度が適用される前のものです。実際の自己負担額は上記を下回るようになります。

2 1年間のがん治療費以外の平均支出額

●がん治療費以外の年間費用

がん治療費以外の平均支出額
545,584円



●費用例と年間平均額

費目	年間平均額
治療の際の交通費・宿泊費	23.2万円
健康食品・サプリメント購入費	15.3万円
保険適用外の漢方薬	12.2万円
ウィッグ(かつら)購入費	19.3万円

出典:ニッセンライフ&NPO法人がん患者団体支援機構共同実施 「第2回がん患者アンケート」(2010年11月実施)、 「第3回がん患者アンケート」(2011年10月実施)

がんと闘うさまざまな治療費を自由に使える一時金でカバー!

もしものとき、あなたに必要となるさまざまな治療法に備えられる「一時金給付タイプ」のがん保険です!

ココがポイント

初めて悪性新生物と診断確定された時点で!

最高**300万円***の一時金をお受け取りいただけます。

*主契約と悪性新生物初回診断一時金特約(2017)を合わせて300万円まで設定いただけます。

シンプルでわかりやすいわね!



まとまったお金だから、さまざまな用途に

1 もしものときあなたに必要となる、さまざまな治療法に備えられます。

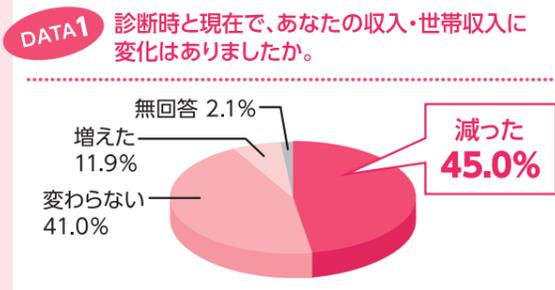
初めて悪性新生物と診断確定された時点で給付金が一括で支払われる「新がんベスト・ゴールドα」なら、その後の入院・通院はもちろん、あなたが受けることになる、さまざまな治療法に備えられるので安心です。また、医療技術の進歩にともなう、**将来の治療環境の変化にも未永く対応**できます。

入院	通院
手術	放射線治療
抗がん剤治療	ホルモン療法

その他、治療中に着用するウィッグ、交通費、ご家族のホテル宿泊代などにもご利用いただけます。

2 収入が減少した場合のカバーにも役立ちます。

厚生労働省のアンケートによると、がん患者の半数近くが、診断時とその後で「収入が減った」と答えています。「新がんベスト・ゴールドα」なら、初めて悪性新生物と診断確定されたときに**使い道の自由なまとまった一時金**が受け取れますので、「生活費」「住宅ローン」「教育費」などの補填にもお役立ていただけます。



出典:平成22年~24年度 厚生労働省がん臨床研究事業「働くがん患者と家族に向けた包括的就業支援システムの構築に関する研究」班 研究代表者 高橋 都

ココがポイント

再発・転移・継続治療等もカバー!

2年に1度、何度でも

一時金(悪性新生物診断給付金)は回数無制限でお支払い!

一時金をお受け取りになった後も、「再発」「転移」はもちろん、「継続治療」の場合でも、支払事由に該当する限り、この一時金は何度でも受け取れます(2年に1度を限度)。

DATA2

術後3年以内の再発率	肝がん	50%	胃がん(Ⅱ期)	19%
------------	-----	-----	---------	-----

*再発率は術式(どのような手術、処置をしたか)などにより大きく異なります。
出典:新日本保険新聞社「2015年(7月)版 こんなにかかる医療費」

ココがポイント

保険料払込を免除!

悪性新生物と診断確定されたら、以後の保険料はいただきません。

がん治療が長期化すると、収入が減ることも。保険料が負担にならないよう、悪性新生物と診断確定されたら、以後の保険料は一切いただきません。

保障は一生続きます。



さらに、がんと闘うための3つの安心をご用意!

<p>2年に1度、何度でも</p> <p>上皮内新生物もしっかり保障</p> <p>上皮内新生物診断給付金特約(2017)を付加した場合</p> <p>上皮内新生物でも診断確定時に一時金をお支払い。支払事由に該当する限り、2年に1度を限度に何度でも保障。</p>	<p>技術料と同額+その10%相当額</p> <p>先進医療にかかる技術料を通算2,000万円*1まで保障</p> <p>がん先進医療特約(2017)を付加した場合</p> <p>患者の肉体的負担が少ないと言われている「重粒子線治療」など、がん治療を目的とした先進医療を保障します。</p>	<p>特定の治療への備えに</p> <p>抗がん剤治療や放射線治療時の上乗せ保障も!</p> <p>がん治療給付金特約(2017)、女性がんケア特約(2017)を付加した場合</p> <p>抗がん剤治療、放射線治療、女性特有のがん手術治療、乳房再建など、治療方法に応じて、保障を上乗せする特約も。</p>
--	--	---

*1 技術料の10%相当額をお支払いする「がん先進医療一時金」は、この通算に含まず、上乗せしてお支払いします。

さらに充実!

納得のいく治療をサポート! ●がんトータルサポートサービス ●ベストホスピタルネットワークサービス ●健康医療相談サービス ●こころのサポートサービス ●糖尿病トータルサポートサービス

詳しくは13・14ページをご覧ください。

あなたにぴったりの保障をお選びください。

基本保障

上乗せ保障

このようにお受け取りいただけます	<p>① 悪性新生物診断給付金 無解約返戻金型悪性新生物療養保険(2017) 主契約</p> <p>初回 初めて悪性新生物と診断確定されたとき</p> <p>2回目以降 前回の支払事由が当日から2年経過後に、診断確定された悪性新生物の治療を目的とした入院をしたとき(入院を継続しているときを含む)、または通院をしたとき</p> <p>2年に1度 何度でも</p> <p>いずれかお選びください</p> <p>300万円 or 200万円 or 100万円 or 50万円</p> <p>●悪性新生物診断給付金と悪性新生物初回診断一時金は合計300万円が限度です。</p>	<p>② 悪性新生物初回診断一時金 悪性新生物初回診断一時金特約(2017) 特約</p> <p>初めて悪性新生物と診断確定されたとき</p> <p>付加される場合 いずれかお選びください</p> <p>200万円 or 100万円 or 50万円</p>	<p>③ 上皮内新生物診断給付金 上皮内新生物診断給付金特約(2017) 特約</p> <p>上皮内新生物と診断確定されたとき</p> <p>2年に1度 何度でも</p> <p>付加される場合 いずれかお選びください</p> <p>50万円 or 20万円</p> <p>●悪性新生物診断給付金が50万円の場合、上皮内新生物診断給付金は20万円をお選びください。</p>	<p>④ がん先進医療給付金 がん先進医療一時金 特約</p> <p>がん(悪性新生物・上皮内新生物)により先進医療を受けたとき</p> <p>がん先進医療給付金 先進医療にかかる技術料と同額 (通算支払限度2,000万円)</p> <p>がん先進医療一時金 がん先進医療給付金×10%相当額</p>	<p>⑤ 抗がん剤治療給付金 がん放射線治療給付金 特約</p> <p>抗がん剤治療や放射線治療を受けたとき</p> <p>2年に1度 何度でも</p> <p>抗がん剤治療給付金 10万円 (同一月に1回)</p> <p>がん放射線治療給付金 10万円 (同一月に1回)</p>	<p>⑥ 女性がん手術給付金 乳房再建術給付金 特約</p> <p>女性特有のがんで所定の手術を受けたとき</p> <p>女性がん手術給付金 10万円/回 (卵巣観血切除術:2回、子宮観血切除術:1回、乳房観血切除術:片側1乳房につき1回)</p> <p>乳房再建術給付金 10万円/回 (片側1乳房につき1回)</p>
	給付金のお受け取り額					

- ① 悪性新生物診断給付金**
 - (初回)初めて悪性新生物と診断確定されたときに、お受け取りいただけます。
 - (2回目以降)前回の支払事由が当日から2年経過後に、診断確定された悪性新生物の治療を目的とした入院をしたとき(入院を継続しているときを含む)、または通院をしたときに、お受け取りいただけます。(2年に1度を限度にお受け取り)
- ② 悪性新生物初回診断一時金**
 - 初めて悪性新生物と診断確定されたときに、悪性新生物診断給付金(主契約)に加えてお受け取りいただけます。
 - この特約は、悪性新生物初回診断一時金を一度お受け取りになると消滅します。
- ③ 上皮内新生物診断給付金**
 - (初回)初めて上皮内新生物と診断確定されたときに、お受け取りいただけます。
 - (2回目以降)前回の支払事由が当日から2年経過後に、上皮内新生物と診断確定されたときに、お受け取りいただけます。(2年に1度を限度にお受け取り)
 - 前回の支払事由が当日から2年以内に再発・転移、新たな上皮内新生物の診断確定等をした場合でも、2年経過後にその上皮内新生物の治療を目的とした入院をしたとき(入院を継続しているときを含む)、または通院をしたときは、お受け取りいただけます。
- ④ がん先進医療給付金**
 - 診断確定されたがん(上皮内新生物・悪性新生物)を直接の原因として厚生労働大臣が定める医療施設等で先進医療による療養を受けられたとき、その技術料と同額のがん先進医療給付金をお受け取りいただけます。
※医療行為や医療機関および適応症などによっては給付金のお支払いの対象とならないことがあります。
 - がん先進医療給付金は、通算して2,000万円を限度にお受け取りいただけます。
 - がん先進医療給付金が支払われる療養を受けたとき、がん先進医療給付金×10%相当額のがん先進医療一時金をお受け取りいただけます。

- ⑤ 抗がん剤治療給付金**
 - 診断確定されたがん(上皮内新生物・悪性新生物)の治療または再発予防を目的に入院または通院をし、所定の抗がん剤またはホルモン剤による治療を受けたとき、抗がん剤治療給付金をお受け取りいただけます。
 - 診断確定されたがん(上皮内新生物・悪性新生物)の治療を目的に、所定の放射線治療を受けたとき、がん放射線治療給付金をお受け取りいただけます。
 - 抗がん剤治療給付金、がん放射線治療給付金とも、支払事由に該当する限り、同一月に1回を限度に何回でもお受け取りいただけます。
- ⑥ 女性がん手術給付金**
 - 診断確定されたがん(上皮内新生物・悪性新生物)の治療を直接の目的とした、以下の手術を受けたときに、女性がん手術給付金をお受け取りいただけます。
<対象手術> 卵巣観血切除術、子宮観血切除術、乳房観血切除術
 - 女性がん手術給付金は、卵巣観血切除術:2回、子宮観血切除術:1回、乳房観血切除術:片側1乳房につき1回を限度にお受け取りいただけます。
 - 女性がん手術給付金が支払われる乳房観血切除術を受けた乳房に対して乳房再建術を受けたときに、乳房再建術給付金をお受け取りいただけます。
 - 乳房再建術給付金は、片側1乳房につき1回を限度にお受け取りいただけます。

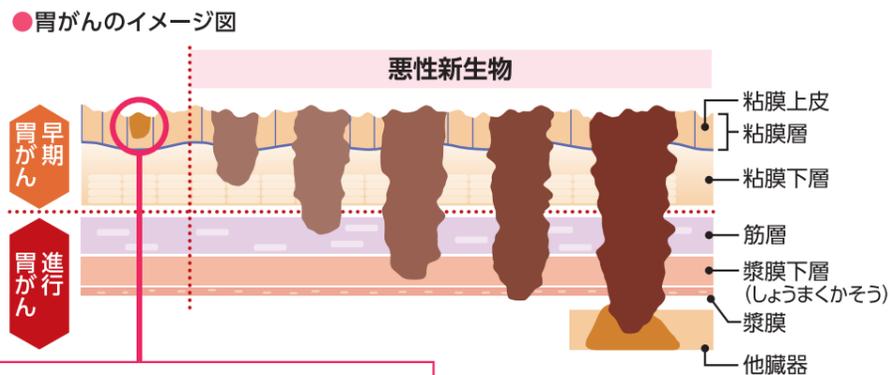
主契約の悪性新生物診断給付金と上皮内新生物診断給付金特約(2017)の上皮内新生物診断給付金の支払事由に該当した場合、支払事由間の期間にかかわらず、両方の給付金をお支払いします。ただし、それぞれの給付金の支払事由の原因となった疾病が同一の場合等は、給付金のお支払いに際して制限があります。

! この保険は、保険期間の始期から91日目に保障を開始します。

がん治療のギモンにお答えします!

上皮内新生物とは?

上皮内新生物は、腫瘍細胞が上皮内にとどまっておき、「浸潤(しんじゅん)」していないことが悪性新生物との大きな違いです。



上皮内新生物

上皮内新生物とは、腫瘍細胞が粘膜の一番上の上皮内にとどまっいて、まだ浸潤を開始していない時期のがんのことをいいます。

監修: 株式会社セールス手帖社保険FPS研究所

先進医療ってどのくらい費用がかかるの?

例: 先進医療にかかる技術料

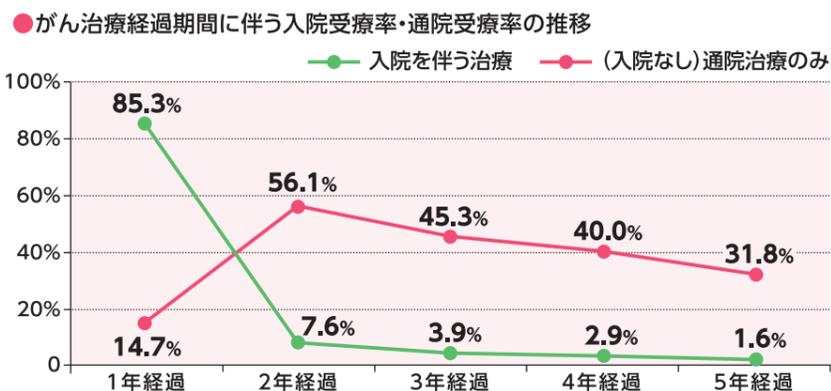
- 陽子線治療 平均 約268万円
- 重粒子線治療 平均 約308万円

健康保険が適用されない先進医療。技術料全額が自己負担となりますが、治療費の心配などせず最先端の治療方法も選択できるように備えたい方には、特約の付加をおすすめします。

出典: 厚生労働省「平成27年度 先進医療技術の実績報告等について」をもとにAIG富士生命にて算出

がんの治療実態は?

治療開始から2年を経過する頃には**入院せずに通院のみで治療を受ける**ケースが増加する傾向にあります。放射線治療や抗がん剤治療の中には、通院治療のみで受ける治療もあり、通院治療中の治療費にもしっかりと備えが必要となります。



※2016年9月AIG富士生命調べ(がん経験者へのアンケート結果、n=380)

知って納得! がんの治療費

ケース1

肺がんの治療

Aさん(罹患時30歳・男性・個人事業主)の場合

定期検診(レントゲン検査)をきっかけに肺がんと診断。セカンドオピニオンを利用しながら治療方法を模索し治療。(治療期間: 2年4か月)



治療1年目	がん診断確定	定期検診で「肺がんの疑いあり」と診断される。がんの診断・治療方法の確定のため、数回の検査を受ける。検査の結果、非小細胞肺がん(右上肺腺がん)ⅢB期と診断される。	検査費	約93,000円
	セカンドオピニオン	治療方法の可能性を探するため、がん専門病院でセカンドオピニオンを受ける。	セカンドオピニオン	約37,000円
治療2~3年目	入院治療(抗がん剤)	セカンドオピニオンを受けた病院へ転院。リンパ節への転移があるため、外科手術は受けられず、抗がん剤(分子標的薬)による治療を開始。副作用を予防するため、10日間入院。	治療費	約87,000円
	通院治療(抗がん剤)	退院後、定期的に通院し、抗がん剤の処方および定期検査を受ける。	治療費 検査費	約162万円 約273,000円
その他	交通費	罹患してから通院のための交通費(2年4か月分)	交通費	約90,000円

治療にかかったお金 罹患後の2年4か月にかかった医療費など 支出合計: 約220万円

収入減

がん罹患後、失職したため収入ダウン。

罹患前 年収350万円 → 罹患後 年収0万円

ケース2

乳がんの治療

Bさん(罹患時42歳・女性・会社員)の場合

会社の人間ドックをきっかけに乳がんと診断。リンパ節・肝臓への転移に対する治療も行う。(治療期間: 約5年間)



治療1~2年目	がん診断確定	会社の人間ドックをきっかけに乳がん(右乳房)ⅡB期と診断。精密検査の結果、リンパ節への転移も確認。	検査費	約33,000円
	通院治療入院治療(抗がん剤・外科手術)	3か月、抗がん剤で術前治療を受けた後、14日間入院。外科手術でがん部位(乳房・リンパ節)を切除。同時に乳房の再建手術(一次再建)を受ける。	治療費 差額ベッド代 入院時の雑費	約303,000円 約280,000円 約40,000円
治療3~4年目	通院治療(抗がん剤・ホルモン剤)	退院後、再発防止のため抗がん剤治療・ホルモン剤治療を開始。副作用緩和のため、医療用ウィッグ・漢方薬などを購入。	治療費 副作用緩和	約458,000円 約100,000円
	再建手術(自由診療)	自由診療で乳房再建術(人工物(インプラント))を行う。	自由診療	約100万円
治療5年目~	通院治療(抗がん剤・ホルモン剤)	定期検査で肝臓への転移が発見される。抗がん剤(分子標的薬)による治療とホルモン剤治療を並行実施。また、副作用によるリンパ浮腫治療を実施。	治療費 副作用緩和	約841,000円 約150,000円
	定期検査(抗がん剤)	再発防止のための治療(抗がん剤)と並行して定期検査を実施。また、がんについて改めて書籍等で独学を始める。	検査費 交通費、他	約200,000円 約130,000円

治療にかかったお金 罹患後の約5年間にかかった医療費など 支出合計: 約353.5万円

収入減

治療3年目、肝臓への転移が発見され、仕事を退職。パート勤務しているが収入ダウン。

転職前 年収600万円 → 転職後 年収90万円

※上記の医療費は全て高額療養費適用後の自己負担額となります。

監修: 株式会社セールス手帖社保険FPS研究所

男性 月払 [全期払]

無解約返戻金型悪性新生物療養保険 (2017)
 (保険期間・保険料払込期間) 終身
 (保険料払込方法) 月払口座振替・月払クレジットカード払扱

(単位:円)

満年齢 (歳)	① 悪性新生物診断給付金				② 悪性新生物初回診断一時金			③ 上皮内新生物診断給付金		④ がん先進医療給付金 がん先進医療一時金 技術料と同額+その10%相当額		⑤ 抗がん剤治療給付金 がん放射線治療給付金 10万円
	300万円	200万円	100万円	50万円	200万円	100万円	50万円	50万円	20万円			
	20	3,425	2,463	1,501	1,020	1,106	603	351	166	131	99	546
21	3,531	2,534	1,537	1,038	1,144	622	361	169	133	99	561	
22	3,644	2,610	1,576	1,059	1,182	641	370	172	134	99	577	
23	3,763	2,690	1,617	1,080	1,222	661	380	175	136	99	593	
24	3,884	2,771	1,658	1,101	1,267	684	392	177	137	99	611	
25	4,137	2,946	1,755	1,159	1,352	728	416	186	143	101	629	
26	4,312	3,065	1,818	1,194	1,411	758	431	192	146	101	648	
27	4,495	3,189	1,883	1,230	1,474	790	448	196	148	102	668	
28	4,691	3,322	1,953	1,268	1,541	824	465	202	152	123	689	
29	4,897	3,462	2,027	1,309	1,612	860	484	207	155	123	712	
30	5,111	3,607	2,103	1,351	1,687	898	503	214	158	124	735	
31	5,324	3,751	2,178	1,391	1,760	935	522	219	161	124	759	
32	5,535	3,893	2,251	1,430	1,834	972	541	224	164	125	787	
33	5,756	4,042	2,328	1,471	1,913	1,012	561	231	168	125	816	
34	5,989	4,199	2,409	1,514	1,994	1,053	582	237	171	126	847	
35	6,234	4,364	2,494	1,559	2,080	1,096	604	243	174	126	879	
36	6,491	4,537	2,583	1,606	2,171	1,142	627	249	177	127	913	
37	6,757	4,716	2,675	1,654	2,266	1,190	652	256	181	128	949	
38	7,036	4,904	2,772	1,706	2,366	1,240	677	263	184	128	986	
39	7,326	5,099	2,872	1,758	2,471	1,293	704	270	187	129	1,026	
40	7,629	5,303	2,977	1,814	2,582	1,349	732	278	192	129	1,068	
41	7,944	5,515	3,086	1,871	2,696	1,406	761	285	195	130	1,112	
42	8,277	5,739	3,201	1,932	2,817	1,467	792	294	200	131	1,158	
43	8,628	5,975	3,322	1,995	2,948	1,533	825	302	204	132	1,208	
44	9,001	6,226	3,451	2,063	3,085	1,602	860	312	209	132	1,260	
45	9,395	6,491	3,587	2,135	3,231	1,675	897	322	214	133	1,317	
46	9,816	6,774	3,732	2,211	3,388	1,754	937	331	219	134	1,376	
47	10,261	7,073	3,885	2,291	3,555	1,838	979	342	224	135	1,441	
48	10,725	7,385	4,045	2,375	3,732	1,927	1,024	354	230	136	1,509	
49	11,213	7,713	4,213	2,463	3,919	2,021	1,072	366	236	137	1,581	



- 悪性新生物診断給付金と悪性新生物初回診断一時金は合計300万円が限度です。
- 悪性新生物診断給付金が50万円の場合、上皮内新生物診断給付金は20万円のみ選択いただけます。

(単位:円)

満年齢 (歳)	① 悪性新生物診断給付金				② 悪性新生物初回診断一時金			③ 上皮内新生物診断給付金		④ がん先進医療給付金 がん先進医療一時金 技術料と同額+その10%相当額		⑤ 抗がん剤治療給付金 がん放射線治療給付金 10万円
	300万円	200万円	100万円	50万円	200万円	100万円	50万円	50万円	20万円			
	50	11,717	8,052	4,387	2,554	4,116	2,120	1,122	378	242	138	1,657
51	12,232	8,398	4,564	2,647	4,321	2,223	1,174	392	249	139	1,739	
52	12,763	8,755	4,747	2,743	4,536	2,331	1,228	404	256	140	1,825	
53	13,306	9,120	4,934	2,841	4,761	2,444	1,285	418	262	141	1,916	
54	13,855	9,489	5,123	2,940	4,996	2,562	1,345	431	269	162	2,013	
55	14,413	9,864	5,315	3,040	5,240	2,685	1,407	446	277	164	2,114	
56	14,977	10,243	5,509	3,142	5,493	2,812	1,471	461	284	165	2,221	
57	15,547	10,626	5,705	3,244	5,758	2,945	1,538	476	291	166	2,333	
58	16,121	11,012	5,903	3,348	6,034	3,084	1,609	492	299	168	2,451	
59	16,701	11,402	6,103	3,453	6,321	3,228	1,681	507	306	169	2,574	
60	17,287	11,796	6,305	3,559	6,624	3,380	1,758	523	315	170	2,705	
61	17,867	12,186	6,505	3,664	6,940	3,539	1,838	538	322	172	2,840	
62	18,436	12,569	6,702	3,768	7,264	3,702	1,921	555	330	174	2,982	
63	18,968	12,927	6,886	3,865	7,591	3,866	2,003	570	338	175	3,127	
64	19,428	13,237	7,046	3,950	7,907	4,025	2,084	584	345	177	3,290	
65	19,746	13,451	7,156	4,008	8,180	4,162	2,153	596	351	178	3,432	
66	19,971	13,603	7,235	4,051	8,427	4,286	2,215	605	355	180	3,572	
67	20,107	13,695	7,283	4,077	8,647	4,397	2,272	612	358	181	3,707	
68	20,177	13,743	7,309	4,092	8,846	4,497	2,322	617	361	182	3,838	
69	20,217	13,771	7,325	4,102	9,035	4,592	2,370	620	362	183	3,965	
70	20,248	13,793	7,338	4,110	9,225	4,688	2,419	622	364	184	4,088	
71	20,295	13,826	7,357	4,122	9,422	4,787	2,469	622	364	186	4,209	
72	20,357	13,869	7,381	4,137	9,632	4,893	2,523	622	365	187	4,326	
73	20,423	13,915	7,407	4,153	9,844	5,000	2,578	619	364	189	4,439	
74	20,465	13,945	7,425	4,165	10,050	5,104	2,631	615	363	190	4,546	
75	20,465	13,947	7,429	4,170	10,236	5,198	2,679	609	361	192	4,645	
76	20,406	13,910	7,414	4,166	10,392	5,277	2,719	602	360	194	4,729	
77	20,286	13,832	7,378	4,151	10,516	5,340	2,752	591	356	196	4,797	
78	20,110	13,717	7,324	4,127	10,601	5,384	2,775	579	352	198	4,843	
79	19,877	13,564	7,251	4,094	10,645	5,407	2,788	566	347	200	4,865	
80	19,590	13,375	7,160	4,052	10,646	5,409	2,790	552	342	202	4,862	

ご希望の給付金額・付加する特約を選び、保険料を計算してみましょう(契約日現在の被保険者年齢で計算してください)。

① 悪性新生物診断給付金 (主契約) 円 +
 ② 悪性新生物初回診断一時金 (特約) 円 +
 ③ 上皮内新生物診断給付金 (特約) 円 +
 ④ がん先進医療給付金 (特約)
がん先進医療一時金 (特約) 円

⑤ 抗がん剤治療給付金 (特約)
がん放射線治療給付金 (特約) 円 =
 保険料合計額 円

悪性新生物と診断確定されたら、以後の保険料はいただきません

*契約日の満年齢の保険料が一生継続します。

※本表に記載している以外のご契約年齢やプラン・保険料払込方法等をご希望の場合は、AIG富士生命 通信販売お問合わせセンター、もしくは募集代理店にご連絡ください。

女性 月払 [全期払]

無解約返戻金型悪性新生物療養保険 (2017)
 (保険期間・保険料払込期間) 終身
 (保険料払込方法) 月払口座振替・月払クレジットカード払扱

(単位:円)

満年齢(歳)	① 悪性新生物診断給付金				② 悪性新生物初回診断一時金			③ 上皮内新生物診断給付金		④ がん先進医療給付金 がん先進医療一時金	⑤ 抗がん剤治療給付金 がん放射線治療給付金	⑥ 女性がん手術給付金 乳房再建術給付金
	300万円	200万円	100万円	50万円	200万円	100万円	50万円	50万円	20万円	技術料と同額+ その10%相当額	10万円	10万円
	20	3,182	2,303	1,424	984	916	508	304	212	150	98	639
21	3,273	2,364	1,455	1,000	944	522	311	215	151	98	655	163
22	3,371	2,430	1,489	1,018	974	537	318	218	153	99	673	164
23	3,468	2,495	1,522	1,035	1,004	552	326	221	154	99	691	166
24	3,572	2,565	1,558	1,054	1,036	568	334	223	155	99	709	168
25	3,795	2,720	1,645	1,107	1,101	602	352	232	161	100	729	176
26	3,943	2,821	1,699	1,138	1,146	625	364	236	164	101	748	179
27	4,094	2,924	1,754	1,169	1,193	649	377	239	166	101	769	182
28	4,251	3,031	1,811	1,201	1,242	674	390	243	168	122	791	186
29	4,414	3,142	1,870	1,234	1,291	699	403	246	170	123	814	189
30	4,577	3,253	1,929	1,267	1,342	725	416	249	173	123	836	194
31	4,729	3,356	1,983	1,296	1,391	750	429	251	174	124	861	197
32	4,871	3,452	2,033	1,323	1,436	773	441	253	175	124	886	199
33	5,016	3,550	2,084	1,351	1,482	796	453	255	177	124	913	201
34	5,158	3,646	2,134	1,378	1,529	820	465	256	177	125	942	204
35	5,300	3,742	2,184	1,405	1,575	843	477	257	178	125	970	207
36	5,439	3,836	2,233	1,431	1,624	868	490	259	180	125	999	210
37	5,581	3,932	2,283	1,458	1,670	891	501	261	181	126	1,029	212
38	5,719	4,025	2,331	1,484	1,719	916	514	263	182	126	1,058	215
39	5,861	4,121	2,381	1,511	1,769	941	527	264	183	127	1,087	217
40	6,006	4,219	2,432	1,538	1,820	967	540	266	185	127	1,117	218
41	6,151	4,317	2,483	1,566	1,870	992	553	266	185	127	1,146	220
42	6,299	4,417	2,535	1,594	1,923	1,019	567	268	186	128	1,173	222
43	6,450	4,519	2,588	1,622	1,980	1,048	582	269	187	128	1,201	224
44	6,607	4,625	2,643	1,652	2,036	1,076	596	270	188	129	1,228	225
45	6,770	4,735	2,700	1,682	2,095	1,106	611	272	189	129	1,255	226
46	6,939	4,849	2,759	1,714	2,158	1,138	628	273	191	130	1,280	226
47	7,114	4,967	2,820	1,746	2,222	1,170	644	275	192	130	1,305	227
48	7,293	5,088	2,883	1,780	2,289	1,204	661	276	193	131	1,329	227
49	7,471	5,208	2,945	1,813	2,358	1,239	679	278	194	131	1,352	227

ご希望の給付金額・付加する特約を選び、保険料を計算してみましょう(契約日現在の被保険者年齢で計算してください)。

① 悪性新生物診断給付金(主契約) 円 +
 ② 悪性新生物初回診断一時金(特約) 円 +
 ③ 上皮内新生物診断給付金(特約) 円 +
 ④ がん先進医療給付金(特約)
がん先進医療一時金(特約) 円

※本表に記載している以外のご契約年齢やプラン・保険料払込方法等をご希望の場合は、AIG富士生命 通信販売お問合わせセンター、もしくは募集代理店にご連絡ください。



- 悪性新生物診断給付金と悪性新生物初回診断一時金は合計300万円が限度です。
- 悪性新生物診断給付金が50万円の場合、上皮内新生物診断給付金は20万円のみ選択いただけます。
- 保険料合計額が1,000円以上となるように主契約と特約を選択してください。

(単位:円)

満年齢(歳)	① 悪性新生物診断給付金				② 悪性新生物初回診断一時金			③ 上皮内新生物診断給付金		④ がん先進医療給付金 がん先進医療一時金	⑤ 抗がん剤治療給付金 がん放射線治療給付金	⑥ 女性がん手術給付金 乳房再建術給付金
	300万円	200万円	100万円	50万円	200万円	100万円	50万円	50万円	20万円	技術料と同額+ その10%相当額	10万円	10万円
	50	7,652	5,330	3,008	1,847	2,428	1,274	697	281	196	132	1,373
51	7,834	5,453	3,072	1,881	2,499	1,310	715	283	198	132	1,394	227
52	8,012	5,573	3,134	1,914	2,572	1,347	734	286	199	133	1,413	227
53	8,194	5,696	3,198	1,949	2,645	1,384	753	289	201	133	1,431	226
54	8,375	5,818	3,261	1,982	2,721	1,422	772	292	203	134	1,448	226
55	8,560	5,943	3,326	2,017	2,800	1,462	793	295	205	135	1,465	226
56	8,744	6,067	3,390	2,051	2,881	1,503	814	298	207	135	1,481	226
57	8,935	6,196	3,457	2,087	2,964	1,545	835	301	208	136	1,499	226
58	9,123	6,323	3,523	2,123	3,051	1,589	858	305	210	136	1,518	227
59	9,317	6,454	3,591	2,159	3,138	1,633	880	308	212	137	1,538	229
60	9,508	6,583	3,658	2,195	3,229	1,679	904	311	214	138	1,559	229
61	9,702	6,714	3,726	2,232	3,322	1,726	928	315	216	139	1,582	230
62	9,893	6,843	3,793	2,268	3,419	1,775	953	318	218	139	1,606	230
63	10,084	6,972	3,860	2,304	3,516	1,824	978	322	220	140	1,632	231
64	10,265	7,094	3,923	2,337	3,611	1,872	1,002	325	222	141	1,666	231
65	10,412	7,193	3,974	2,364	3,698	1,916	1,025	327	223	142	1,693	231
66	10,555	7,289	4,023	2,390	3,784	1,959	1,046	327	224	142	1,721	231
67	10,693	7,382	4,071	2,415	3,873	2,004	1,069	328	225	143	1,751	230
68	10,824	7,470	4,116	2,439	3,962	2,049	1,092	328	224	144	1,783	229
69	10,959	7,561	4,163	2,464	4,053	2,095	1,116	328	225	144	1,817	229
70	11,094	7,652	4,210	2,489	4,148	2,143	1,140	328	226	145	1,854	228
71	11,233	7,746	4,259	2,515	4,249	2,194	1,166	327	226	146	1,893	228
72	11,369	7,838	4,307	2,541	4,350	2,245	1,192	326	226	147	1,933	227
73	11,505	7,930	4,355	2,567	4,457	2,299	1,220	324	225	148	1,975	227
74	11,632	8,016	4,400	2,592	4,562	2,352	1,247	323	226	149	2,019	227
75	11,745	8,093	4,441	2,615	4,667	2,405	1,274	322	226	151	2,062	228
76	11,840	8,158	4,476	2,635	4,771	2,458	1,301	320	226	152	2,106	228
77	11,917	8,211	4,505	2,652	4,868	2,507	1,326	317	226	153	2,149	228
78	11,974	8,251	4,528	2,666	4,962	2,555	1,351	314	225	155	2,194	230
79	12,014	8,280	4,546	2,679	5,050	2,600	1,375	312	225	157	2,238	230
80	12,036	8,297	4,558	2,688	5,134	2,643	1,397	309	225	158	2,283	231

※契約日の満年齢の保険料が一生続きます。

⑤ 抗がん剤治療給付金(特約)
がん放射線治療給付金(特約) 円 +
 ⑥ 女性がん手術給付金(特約)
乳房再建術給付金(特約) 円 =
 保険料合計額 円

悪性新生物と診断確定されたら、以後の保険料はいただきません

AIG富士生命健康サービス

がんと診断されたとき、頼りになるのは正確な情報や診断、こころのケア。さまざまな不安にしっかりお応えします。



がんトータルサポートサービス

1 がんPET検診サポートサービス

PET検診とは・・・

健康診断や人間ドックでは発見できない、早期がんの発見のための検査方法として近年注目されている検診です。ほとんどのがん発見に対して有効で、かつ苦痛もほとんどなく全身を一度に調べることが可能です。
※がんの種類によって不向きなものもあります。

がんPET検診サポートサービスでは・・・

- 全国の提携PETセンターのご紹介から予約代行までトータルサポート
- 検診料金を優待価格に
※PET検診が公的医療保険制度の対象となる場合は割引の適用はありません。
- 検診結果をCD-ROMにて提供
※一部の施設を除く

2 がん治療相談サービス

経験豊かな医師、保健師、看護師、**がんに関する専門性の高い医療スタッフ**が、がんに関するさまざまな質問に電話でお応えします。また、がんの先進医療に関するご相談や医療機関情報などの提供も受けることができます。

3 粒子線治療相談サービス

「粒子線治療」を専門とする総合相談医から、ご自身のがんについての「粒子線治療」に関する相談を受けることができます。総合相談医が面談にて粒子線治療への適応を判断した場合には、「粒子線治療」を実施する医療機関を紹介します。

セカンドオピニオン

がんに対する粒子線治療の適応について、総合相談医より治療に関する相談を受けることができます。また、粒子線治療の適応とならない場合には、他の治療法に関する相談を受けることもできます。

粒子線治療医療機関紹介

粒子線治療の適応であり医療機関の紹介が必要と総合相談医により判断された場合には、粒子線治療を行う医療機関への紹介を受けることができます。

4 がんこころのサポートサービス

がんと診断され、ショックや不安を受け止められない、またお仕事やご家族のことが心配で治療に専念できないなどの、治療に関すること以外の不安について、心理カウンセラーがお話を伺います。心理カウンセラーに電話、もしくは全国のカウンセリングルームにて直接面談することができます。

ベストホスピタルネットワークサービス

メディカルコンサルテーション



ヘルス カウンセラーに よる相談・手配

専任のスタッフが、ご利用者の病症状や既往歴などをお伺いした上で、必要な資料・書類の説明をいたします。



面談・電話によるセカンドオピニオン(二つ目の意見)

より良い医療を選択するため、総合相談医から現在の診断に対する見解や今後の治療方針・方法などについて意見(セカンドオピニオン)をもらうことができます。

面談によるセカンドオピニオンの結果、**より高度な専門性が必要と総合相談医が判断した場合**には、優秀専門臨床医が紹介されます。

※電話によるセカンドオピニオンでは、優秀専門臨床医の紹介は行いません。



受診手配・紹介サービス

専任のスタッフが医療機関への受入確認や受診の手配・紹介をいたします。(主治医のもとでは対応できない治療法や手術方法が必要など、主治医が判断したケースで、手配・紹介先の医療機関にその専門分野の医師が在籍し治療可能な場合に、受診の手配や紹介をいたします。)

セカンドオピニオンご利用の流れ



ご相談

お電話にてご相談ください。
専任のスタッフがご希望日時や相談される病症状などをお伺いします。
※受診手配・紹介サービスについてはオペレーターにご確認ください。



書類のご準備

診察に必要な書類をご準備いただけます。
例 ● 通院中の医療機関からの診察情報提供書(紹介状)
● 申込書 など
ティーベック株式会社へ書類を送付いただけます。
例 ● ご準備された通院中の医療機関からの診察情報提供書(紹介状)
● 検査データ等の資料



ご予約当日

必要書類をご持参の上、予約日時に医療機関へお越しください。
各専門分野を代表する総合相談医が相談に応じます。
必要に応じて・・・総合相談医が、**より高度な専門性が必要と判断した場合**に、優秀専門臨床医が紹介されます。
総合相談医が電話で相談に応じます。
※電話によるセカンドオピニオンでは、優秀専門臨床医の紹介は行いません。

健康医療相談サービス

日々の健康管理や緊急時などに迅速・適切にお応えできるよう、24時間・年中無休体制を整え、電話によるご相談に応じています。

こころのサポートサービス

全国の提携カウンセリングルームにて、専門の心理カウンセラーと直接面談することができます。プライバシー保護を厳守した受付体制ですので、安心してご相談いただけます。また、臨床心理士、精神保健福祉士等の心理カウンセラーに「精神的な悩み」や「こころの問題」について、お電話で相談することもできます。

糖尿病トータルサポートサービス

糖尿病に関するさまざまなご質問にお電話でお応えする「糖尿病の相談サービス」や、経験豊かな保健師、看護師が糖尿病についてご相談に応じると同時に、必要に応じて、優秀糖尿病臨床医の紹介、または糖尿病専門医のいる医療機関をご案内いたします。

*AIG富士生命健康サービスはAIG富士生命保険(株)から業務の委託を受けたティーベック(株)が提供します。上記は2017年4月1日時点のサービス内容に基づき記載しておりますが、将来、変更される場合もあります。ご利用時の諸条件等もあわせて、詳細はご契約後にお送りのご案内資料をご覧ください。
*当サービスのご利用は保険期間満了までとなります。

●ご契約の際には「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」、「ご契約のしおり(抜粋)」、「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。
「重要事項説明書(契約概要・注意喚起情報)」、「ご契約のしおり(抜粋)」、「ご契約のしおり・約款」(資料請求通販の場合、「ご契約のしおり・約款」)はお申込み後に送付いたします。は、ご契約についての大切な事項、必要な保険の知識等について説明しています。必ず、ご一読のうえ、大切に保存してください。

●生命保険募集人について

生命保険の募集は、保険業法に基づき登録された生命保険募集人のみが行うことができます。AIG富士生命の生命保険募集人は、お客さまとAIG富士生命の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。したがって、保険契約は、お客さまからの保険契約のお申込みに対してAIG富士生命が承諾したときに有効に成立します。また、ご契約の成立後にご契約内容の変更等される場合にも、原則としてご契約内容の変更等に関するAIG富士生命の承諾が必要になります。なお、お客さまの担当者であるAIG富士生命の生命保険募集人の権限等に関するご確認を希望される場合には、裏表紙に記載の「通信販売お問合わせセンター」までご連絡願います。

